

古典芸能－1

「学校・アート・出会いプロジェクト」実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	古典芸能（落語）		
対象となる学年	小学校 1, 2, 3, 4, 5, 6 支援学級 中学校 1, 2, 3 支援学級 特別支援学校（小 中 高）		
対象となる科目（例）	国語、社会、道徳		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	体験：10回	1回の 所要時間	95分（2時限）
実施可能人数	体験：1回につき 20人程度まで		
実施団体 （個人の場合は講師名）	▼体験の場合 担当者名 桂 米二（落語家） ▼合同鑑賞の場合 団体名 株式会社 米朝事務所 代表者名 代表取締役社長 滝川 裕久 担当者名 桂 米二（落語家）		
連絡先 所在地等	〒605-0038 京都市東山区堀池町377-1 TEL / 090-2065-1475 FAX / 075-761-7331 Email / g-yan@mrj.biglobe.ne.jp		
団体、講師の プロフィール	1957年京都市生まれ。1976年桂米朝に入門。 1977年の初舞台以来、地元京都をはじめ、関西を拠点に独演会多数。2004年からは東京でも独演会「京の噺家桂米二でございます」を開催している上方落語の正統派。 主な著書「上方落語十八番でございます（日経新聞出版）」等 オフィシャルHP http://www.yoneji.com ブログ https://jeeyan.seesaa.net/ Twitter https://x.com/jeeyan2		

実施可能な 時期（期間）	4月～3月
-----------------	-------

■ 実施内容

対象となる プログラム	体験・合同鑑賞両方														
テーマ (タイトル)	体験 落語の実技体験、発表（リレー形式で演じる） 合同鑑賞 落語を鑑賞してみよう														
趣旨・目標 ねらい	落語（話し方、所作、仕草等）を通じてその魅力を次世代に伝えるとともに、言葉で表現する力（自己表現力）等を養う。														
全体計画 (案)	<table border="0"> <tr> <td colspan="2">体験の場合</td> </tr> <tr> <td>1回目</td> <td>落語鑑賞会</td> </tr> <tr> <td>2～9回目</td> <td>落語指導</td> </tr> <tr> <td>10回目</td> <td>成果発表会</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合同鑑賞の場合</td> </tr> <tr> <td colspan="2">落語の歴史、演じ方の解説。生徒、児童の落語体験。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">落語の鑑賞</td> </tr> </table>	体験の場合		1回目	落語鑑賞会	2～9回目	落語指導	10回目	成果発表会	合同鑑賞の場合		落語の歴史、演じ方の解説。生徒、児童の落語体験。		落語の鑑賞	
体験の場合															
1回目	落語鑑賞会														
2～9回目	落語指導														
10回目	成果発表会														
合同鑑賞の場合															
落語の歴史、演じ方の解説。生徒、児童の落語体験。															
落語の鑑賞															
実施場所	指導先小学校内（落語の高座等が設営可能な場所）														
講師等	<table border="0"> <tr> <td colspan="2">体験の場合</td> </tr> <tr> <td>講師人数 1人</td> <td>講師名 落語家 桂 米二</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合同鑑賞の場合</td> </tr> <tr> <td colspan="2">落語家 桂 米二、他囃子方等</td> </tr> </table>	体験の場合		講師人数 1人	講師名 落語家 桂 米二	合同鑑賞の場合		落語家 桂 米二、他囃子方等							
体験の場合															
講師人数 1人	講師名 落語家 桂 米二														
合同鑑賞の場合															
落語家 桂 米二、他囃子方等															
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な備品、設備等 扇子、手ぬぐい等小道具、座布団、ござ、舞台（高座）設営等、発表会で児童が着る着物（浴衣でも可） ・ その他留意点 座布団がない場合は持参します。 														